

お知らせ

第四級海上無線通信士資格取得支援 2022年度「通信教育」及び「直前講習」の実施を決定！

一般社団法人 全国船舶無線協会 事務局

本誌5月号にてお知らせしました2023年2月に実施される国家試験に向けての「第四級海上無線通信士（四海通）資格取得支援」（通信教育及び直前講習）は、受講希望状況等を考慮し、実施することに決定いたしました。

四海通は、海岸局や沿岸を航行する船舶局の無線従事者としてまた海上関係の無線設備の登録検査等事業の登録点検員になるために有効な資格です。

ぜひこの機会に、「通信教育」、「直前講習」を受講し、令和4年度2月期（2023年2月23日）の四海通の国家試験にチャレンジし、資格取得を目指しませんか。

受講を希望される方は、別紙の受講申込書にご記入のうえ、2022年9月12日（月）までにFAXで本部事務局までお申し込みをお願いします。

なお、受講申込書は（一社）全国船舶無線協会のホームページ（<http://www.zkk.or.jp>）よりダウンロードできます。

実施要領は下記の通りです。

記

- 1 目的**：第四級海上無線通信士の国家試験合格を目指すための知識を習得すること。
- 2 受講の要件**：通信教育コース ⇒ 事務局から送付する問題を解き、解答を提出できること。
直前講習コース ⇒ 2023年2月19日（日）から22日（水）までの4日間実施する直前講習に参加できること。

3 受講に関する連絡先（本部事務局）

〒170-0003 東京都豊島区駒込2-3-10 電波会館内

（一社）全国船舶無線協会 TEL：03-3915-0183 FAX：03-3915-6360

4 通信教育コースの実施要領

(1) 実施期間及び通信回数

2022年9月27日（火）から2023年2月13日（月）までを10回に分け学習を行う。

回数	期間（前期）	回数	期間（後期）
第1回	9月27日～10月10日	第6回	12月6日～12月19日
第2回	10月11日～10月24日	第7回	12月20日～1月3日
第3回	10月25日～11月7日	第8回	1月4日～1月16日
第4回	11月8日～11月21日	第9回	1月17日～1月30日
第5回	11月22日～12月5日	第10回	1月31日～2月13日

(2) 通信教育の学習方法

- ア 10回の法規及び無線工学の「問題用紙」は、前期と後期に分け、各5回分を受講者に送付します。
受講者は、この問題を解き(テキスト使用可)、その結果を、同時に送られる「解答用紙」に記入して、各回の末日までに本部事務局に送付してください。
- イ 事務局では、講師がこの回答を採点・添削し、その結果を記載した「解答用紙」とその問題の「正答及び解説書」を受講者にお返しします。
- ウ 受講者は、事務局から送付された「解答用紙」とその問題の「正答及び解説書」を復習し、理解を深めるようにします。

5 直前講習コースの実施要領

- (1) 実施日：2023年2月19日（日）から22日（水）までの4日間
 (2) 講習時間：1日6時間（法規、無線工学各3時間）
 (3) 実施場所：東京都豊島区駒込2-3-10 電波会館内（ICT研修センター又は全工協会議室）
 (4) 講習科目：法規及び無線工学
 (5) 講習内容：各科目とも既出問題及び予想問題を中心に解説します。

6 使用するテキスト（全3冊）

第四級海上無線通信士用標準教科書（法規、無線工学）（情報通信振興会発行）
 第四級海上無線通信士国家試験問題解答集（情報通信振興会発行）

7 受講コース及び受講料

この資格の国家試験に合格する秘訣は、十分時間をかけて既出問題に取り組むことです。初めて国家試験を受験する方には、通信教育を受講し、仕上げに直前講習を受講する「全コース受講」をお勧めします。もちろん「通信教育コース」のみでも十分な知識が得られます。

なお、「通信教育コース」又は「直前講習コース」はいずれも1科目から参加可能で、各コースのみに参加することもできますが、直前講習のみの受講は、電波の基礎知識をある程度理解された上で受講されますようお願いいたします。

会員区分・受講コース及び受講科目の区分による一人当たりの受講料（消費税込み）は、下表のとおりです。

区 分	全コース受講 (通信・直前)	直前講習コース (2科目)		通信教育コース (2科目)	
		法規のみ	工学のみ	法規のみ	工学のみ
全工協会員 全無協会員	63,580円	32,230円		44,770円	
		19,580円	19,580円	25,850円	25,850円
一 般	76,120円	44,770円		57,310円	
		25,850円	25,850円	38,390円	38,390円

注1 受講料には、国家試験の試験手数料(7,400円)は、含まれていません。

受講代、テキスト代、通信費（直前講習を除く）、消費税が含まれます。

注2 受講料には直前講習の交通費・宿泊費は含まれません。宿泊施設の予約は個人でお願いします。

注3 受講料の支払は、別途振込依頼を行いますので、その際、受講料の全額を払っていただきます。（金

融機関振込手数料は振込者の負担) 受講の取消しは、当協会が発行する受講票、テキスト等が到着後8日以内であれば取消料不要で応じます。ただし、テキスト等の返送料及び金融機関手数料は取消希望者の負担とします。

8 受講申込受付締め切り

2022年(令和4年)9月12日(月)まで。

なお、締め切りを過ぎても受け付けることがありますので、本部事務局に電話でお問い合わせください。

9 国家試験の受験申込手続き等について

2022年度(令和4年度)から、郵送による受験申込はなくなり、スマートフォンやパソコンからインターネットで受験者が直接日本無線協会に申込する必要があります。また、試験手数料は、銀行等から直接振込み、受験票は、受験者あての電子メールで直接届きます。なお、受験申込方法でお困りのことがありましたら、本部事務局へご遠慮なく相談ください。

また、直前講習を受講される方は、受講申込書の国家試験受験希望地を「東京」にすることをお勧めします。

主催：一般社団法人 全国船舶無線協会 TEL：03-3915-0183 FAX：03-3915-6360
ホームページ <http://www.zkk.or.jp>
協賛：一般社団法人 全国漁業無線協会 TEL：03-5688-3371 FAX：03-5688-3373

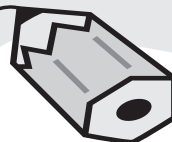
全工協ホームページ更新情報の メール配信希望の受付実施中

ホームページ更新情報のメール配信を行っています。

ご希望会員の方は件名(タイトル名)を「全工協ホームページ更新情報のメール配信希望」として、下記メールアドレスへ「会員番号」「会員名」「氏名」をメール送信してください。

(注：会員番号は、会員名簿の会員名の左側にある3～5桁の数字です。)

全工協メールアドレス info_33@zkk.or.jp



別紙

< F A X 送付状 >

一般社団法人 全国船舶無線協会 本部事務局 御中

送付先 FAX:03-3915-6360

**2022 年度 第四級海上無線通信士資格取得支援
「通信教育」及び「直前講習」受講申込書**

年 月 日

受講申込者の氏名 _____ 印

私は、貴協会主催の第四級海上無線通信士資格取得支援講習会の受講を申し込みます。

受 講 の 内 容	1 全コース受講（通信教育及び直前講習） 2 通信教育コースのみ（1）工学のみ（2）法規のみ（3）2科目 3 直前講習コースのみ（1）工学のみ（2）法規のみ（3）2科目
参加者の氏名及び性別	㊦がナ
	（ 1. 男 2. 女 ）
生年月日及び年齢	昭和・平成 年 月 日（ 歳）
参加者の住所・e-mail*	〒 _____
	e-mail :
教材の送付先（住所と同じ場合は省略可）	〒 _____
会員・非会員の別	1. 会 員（ 全工協 全無協 ） 2. 非会員
会員名・会員番号（会員の方のみ記入）	会員名： _____ 全工協会員番号： _____
最 終 学 歴	
無線従事者資格の有無（資格の種別等）	1. 有り 資 格 名： 免 許 記 号 番 号：
	2. 無し
四海通の科目合格の有無（試験期等）	1. 有り（ 法規 無線工学 ） 試 験 期 年 月、受 験 番 号：
	2. 無し
船舶無線整備士資格の有無（資格の種別）	1. 有り（ _____ ） 2. 無し
連絡先（日中連絡が取れる所） （e-mail*を含む）	勤め先等の名称：
	電話番号：
	F A X 番 号：
	e-mail：
国 家 試 験 受 験 希 望 地	東京 札幌 仙台 長野 金沢 名古屋 大阪 広島 松山 熊本 那覇

*:メールアドレスも忘れずに記載してください。

本申込書は、ホームページ (<http://www.zkk.or.jp>) よりダウンロードできます。